

DynaFont Type X
TrueType150 for Macintosh
ユーザーズマニュアル

c o n t e n t s

| | |
|---|-----------|
| 1. はじめに | 3 |
| 1-1 DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh の特徴 | 3 |
| 1-2 ご注意 | 3 |
| 2 インストールの前に | 5 |
| 2-1 必要な環境 | 5 |
| 2-2 文字セット | 5 |
| 2-3 確認事項 | 5 |
| 3. インストール・削除 (Mac OS 7.6 ~ 9.x) | 6 |
| 3-1 インストール | 6 |
| 3-2 削除 | 9 |
| 4. インストール・削除 (Mac OS X) | 11 |
| 4-1 インストール | 11 |
| 4-2 削除 | 14 |
| 5. トラブルシューティング | 17 |
| 5-1 インストールに関して | 17 |
| 5-2 アプリケーション上において | 17 |
| 5-3 出力に関して | 18 |
| 5-4 その他 | 19 |
| 6. カスタマーサービス | 23 |

1. はじめに

.....

このたびはDynaFont Type X TrueType150 for Macintoshをお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

ご使用につきましては、同封されています使用許諾契約書、本ユーザズマニュアルをよくお読みいただいた上でご使用いただきますようお願いいたします。また、ユーザ登録は同梱のユーザ登録用紙でのFAX送信及びホームページ(<http://www.dynacw.co.jp>)にて登録をお受けしております。

1-1 DynaFont Type X TrueType150 for Macintoshの特徴

- Macintoshが標準でサポートするTrueType ラスタライザ(フォントを出力するドライバ)に対応した日本語アウトラインフォントです。同社の Macintosh コンピューター上で美しい画面表示が得られるとともに、非 PostScript プリンタでアウトラインフォントを印字することができます。
- 業界最高書体数である150書体を収録したコストパフォーマンスに優れた製品です。
- グラフィックソフト等によって拡大・縮小、3D Logo の作成など、自由に編集・加工が可能です。全書体アウトラインの生成が可能です。

1-2 ご注意

- ・本製品はパッケージ内の使用許諾同意書に従って使用するものとします。
- ・改良のため、本製品のデザイン及び仕様は予告なく変更することがあります。
- ・Apple、Mac、Macintosh、Mac OS、Macロゴ、Power Macintosh、TrueType、漢字Talkは、米国及びその他の国々で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・Adobe Type Manager、PostScriptはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

- ・ PowerPCは、IBM Corp.の米国およびその他の国の登録商標または商標です。
- ・ 平成書体は(財)日本規格協会文字フォント開発普及センターの知的財産で、各 DynaFontは、ダイナコムウェア株式会社で使用許諾を受け開発販売しています。
- ・ DC書体は(株)システムグラフィの編集著作物で、ダイナコムウェア株式会社で使用許諾を受け開発販売しています。
- ・ その他記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

2インストールの前に

.....

2-1 必要な環境

- Mac OS 7.6日本語版以降/Mac OS Xまでのシステム環境
- 上記システムに必要なRAMを有する68KまたはPowerPC搭載のMacintosh
※多数の書体を安定して扱うには、メモリの増設が必要な場合があります。
- 1書体につき約1.6MBから12.5MBの空き容量を持つハードディスクドライブ
- CD-ROMドライブ
- Macintosh対応、日本語PostScriptプリンタ及び非PostScriptプリンタ
※TrueTypeからの印字はソフトウェアによって対応が異なります。詳しくは各ソフトウェアメーカーまでお問い合わせください。

2-2 文字セット

漢字Talk7の文字セットに準拠

2-3 確認事項

フォントの入れ過ぎに注意

Mac OS 8.6以前のシステム環境の場合、フォントフォルダの中のスーツケースアイコン(カバンの形をしたアイコン)を128個までしか管理できません。それ以上フォントを搭載するとトラブルの原因となりますので、既にシステムにインストールしているフォントの数を確認し、128を超えないよう必要なフォントだけをインストールするようにしてください。

3.インストール・削除(Mac OS 7.6～9.x)

使用するMacintoshのシステム及びメモリによって、書体を多数インストールすると、フォントが正常に使用できないことがありますので、できるだけ必要な書体だけをインストールするようにしてください。また、ハードディスクの空き容量にもご注意ください。

※Mac OS 8.6以前のシステム環境の場合、フォントフォルダの中のスーツケースアイコン(カバンの形をしたアイコン)を128個までしか管理できません。128以上フォントを搭載するとトラブルの原因となります。すでに搭載している書体数(カバンの形のアイコンの数)を確認してからインストールを行ってください。

3-1 インストール

インストールの方法には、インストーラを使用する方法と、インストーラを使用せずCD-ROMから直接ドラッグ&コピーする方法の2種類があります。

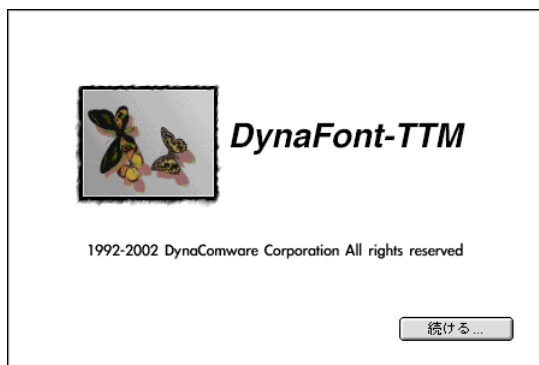
3-1-1 インストーラを使用したインストール

- ①パソコンの電源をいれ、システムを起動します。
- ②「DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh」のCD-ROM (Disc1) をCD-ROMドライブにセットします。
- ③[インストーラ for OS 7/8/9]のアイコンをダブルクリックします。

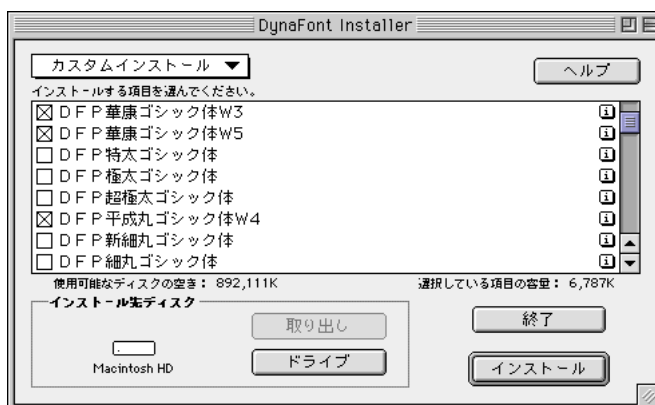


インストーラ for OS 7/8/9

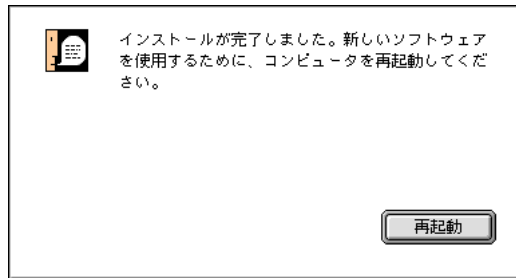
- ④起動画面が表示されます。[続ける]をクリックします。



- ⑤ [DynaFont Installer] ウィンドウが表示されます。「インストール先ディスク」を確認し、変更する場合は[ドライブ]をクリックします。
- ⑥ インストールしたいフォントのチェックボタンをクリックします。



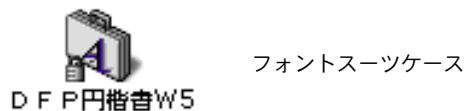
- ⑦ フォントの選択がすんだら [インストール] ボタンをクリックします。選択されたフォントのインストールが開始されます。
- ⑧ 終了すると次のような画面が表示されます。[再起動] ボタンをクリックします。システムが再起動し、インストールしたフォントを使用することができるようになります。



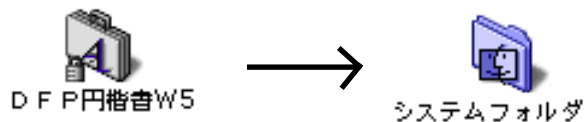
3-1-2 インストーラを使用しないインストール

「DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh」に収録されているフォントは、CD-ROMから直接ドラッグ&コピーでインストールすることができます。

- ①パソコンの電源をいれ、システムを起動します。
- ②「DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh」CD-ROM (Disc1) をCD-ROMドライブにセットします。
- ③[TrueType]というフォルダをダブルクリックします。各フォントのフォントスーツケースアイコンが表示されます。



- ④インストールするフォントのスーツケースアイコンをクリックし、[システムフォルダ]にドラッグ&ドロップします。選択したフォントデータがコピーされ、システムフォルダの中の[フォント]フォルダに組み込まれます。



- ⑤Macintoshを再起動すれば、インストールしたフォントが使用できるようになります。

3-2 削除

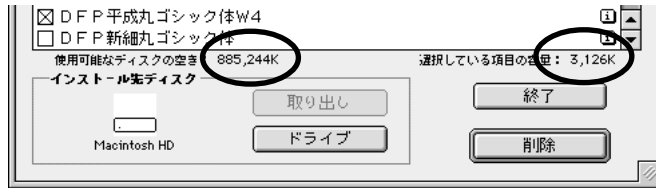
3-2-1 インストーラを使用した削除

- ①パソコンの電源をいれ、システムを起動します。
- ②「DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- ③インストーラのアイコンをダブルクリックします。起動画面が表示されます。
- ④[続ける]をクリックします。[DynaFont Installer]ウィンドウが表示されます。
- ⑤左上のプルダウンメニューから[カスタム削除]を選びます。
- ⑥フォント名が表示されます。削除したいフォントのチェックボックスをクリックします。



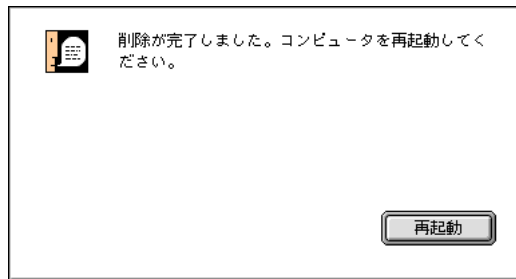
- ⑦削除したいフォントの選択がすんだら[使用可能なディスクの空き]に表示されているディスクの空き容量が[選択している項目の容量]に表示されている選択項目の合計容量よりも大きいことを確認します。

注) フォントの削除をするときには、[使用可能なディスクの空き]に表示されているディスクの空き容量が、[選択している項目の容量]に表示されている選択項目の合計容量よりも大きくないと削除が実行されません。



⑧ [削除] をクリックします。選択されたフォントの削除が実行されます。

⑨ 削除が完了すると以下の画面が表示されます。[再起動] ボタンをクリックします。システムが再起動します。



3-2-2 インストーラを使用しない削除

[システムフォルダ]の中にある[フォント]フォルダから削除するフォントスーツケースを選択しゴミ箱へ移動します。

※フォントを外すことができない場合は、一度フォントフォルダをシステムフォルダから出して作業してください。フォントを外した後、フォントフォルダをシステムフォルダの中に戻してください。

4.インストール・削除(Mac OS X)

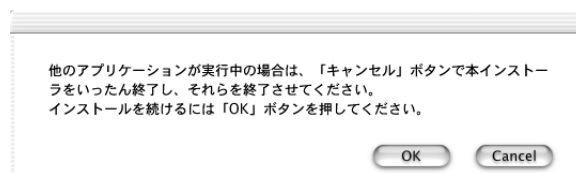
4-1 インストール

4-1-1 インストーラを使用したインストール

- ①パソコンの電源をいれ、システムを起動します。
- ②「DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh」CD-ROM (Disc1) をCD-ROMドライブにセットします。
- ③[インストーラ for OS X]のアイコンをダブルクリックします。



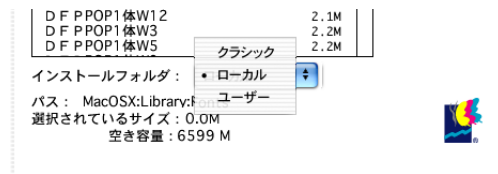
- ④以下のようなダイアログボックスが表示されます。[OK]をクリックします。



- ⑤[DynaFont Installer]ウィンドウが表示されます。



⑥ [インストールフォルダ] のプルダウンメニューをクリックしてフォントのインストール先を変更します。



[ローカル] : Mac OS Xローカルの [Fonts] フォルダにインストールします。

[クラシック] : Classic環境 (Mac OS 9) のシステムフォルダにインストールします。

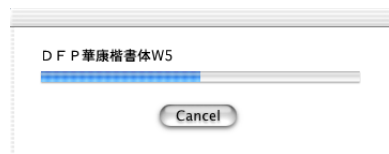
[ユーザー] : Mac OS Xにユーザーとしてログインしている場合、ユーザー用の [Fonts] フォルダにインストールします。

⑦ インストールするフォントをクリックして選択します。

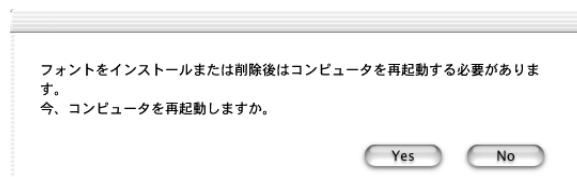


※選択したフォントを取り消すときは、そのフォントをもう一度クリックします。選択したフォントを全て取り消すときは[全解除]をクリックします。

⑧[実行]をクリックします。選択したフォントのインストールが開始されます。



⑨終了したら[終了]をクリックします。以下のようなダイアログボックスが表示されます。[Yes]をクリックします。システムが再起動し、インストールされたフォントを使用できるようになります。



4-1-2 インストーラを使用しないインストール

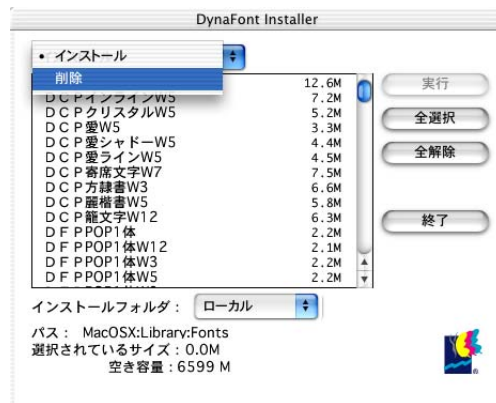
①パソコンの電源をいれ、システムを起動します。

- ②「DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh」CD-ROM (Disc1) をCD-ROMドライブにセットします。
- ③[TrueType] フォルダから必要なフォントを選択し、Mac OS Xの[Library]-[Fonts]フォルダへドラッグ&コピーします。Mac OS Xローカルにフォントがインストールされます。
- ※ユーザーとしてログインしている場合は、Mac OS Xの[Users]-[ユーザ名のフォルダ]-[Library]-[Fonts]にコピーします。

4-2 削除

4-2-1 インストーラを使用した削除

- ①「4-1-1 インストーラを使用したインストール方法」の①～④を行い、インストーラのウィンドウを表示させます。
- ②左上のプルダウンメニューから[削除]を選びます。



- ③[インストールフォルダ]のプルダウンメニューをクリックし、フォントがインストールされているフォルダを選択します。

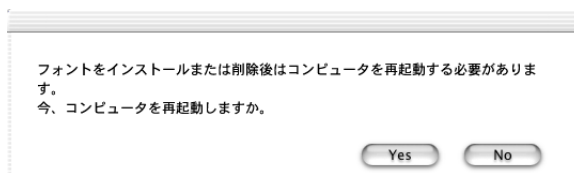


④削除するフォントをクリックして選択します。



⑤[実行]をクリックします。選択したフォントの削除が実行されます。

⑥[終了]をクリックします。以下のようなダイアログボックスが表示されます。
[Yes]をクリックします。システムが再起動し、選択されたフォントが削除されます。



※フォントが削除できない場合には、使用中のアプリケーションを全て終了するか、もしくはお使用のシステムを再起動してからもう一度削除を行ってください。

3-2-2 インストーラを使用しない削除

Mac OS Xの[Library]-[Fonts]フォルダから削除するフォントのアイコンをゴミ箱へ移動します。

※ユーザーとしてログインしている場合は、Mac OS Xの[Users]-[ユーザ名のフォルダ]-[Library]-[Fonts]から削除します。

5.トラブルシューティング

.....

5-1 インストールに関して

Q インストーラがキャンセルされ、インストールできない

A.インストーラがキャンセルされる場合は、CD-ROMから直接ドラッグ&コピーでインストールしてください。「3-1-2/4-1-2 インストーラを使用しないインストール・削除」を参照してください。

5-2 アプリケーション上において

Q DynaFontをたくさん使用したい場合、どれ位のメモリが必要？

A.機種、システム環境、使用したいソフトウェア等の条件によって異なります。実装メモリを追加しても動作が不安定な場合は、アプリケーションのアイコンを選択し、[ファイル]-[情報を見る]-[メモリ]を開きアプリケーション使用サイズの設定を増やしてください。

Q DynaFontのインストールが完了したのにフォントメニューにフォント名が見つからない

A.以下のようなことが考えられます。

- ・ Macを起動しているシステムのフォントフォルダの中にフォントデータがインストールされていますか？例えば外付けのハードディスクから起動しているのにフォントデータが内蔵のディスクにインストールされていればフォントは認識されません。
- ・ インストーラを使わない方法でフォントをインストールしたとき、フォントデータをフォルダごとシステムフォルダにコピーしていませんか？フォントデータはフォルダから出してシステムフォルダのフォントフォルダの中に入れてください。

- ・アップルメニューにある「キー配列」の中の「キー配列」メニューから見つからなければインストールに失敗していると考えられます。再度インストールしてみてください。

Q 同じ書体を指定しているのにフォントの太さが混ざっている

A.MacOS 8.1以前の環境をご利用の場合、「フォントキャッシュ設定」の機能に不具合があるところの現象が起きます。「フォントキャッシュ設定」をオフにし、システムフォルダの中の「フォントキャッシュ」(Macの形のアイコン)を削除して再起動してください。

Q 「- (マイナス記号)」等の細い横線が画面上に表示されない

A.画面の解像度が低いこと、DynaFontのヒンティングの相性の問題です。画面倍率を上げると表示されるようになります。印刷には問題ありません。

Q 「TrueType版」「ATM版」はアウトラインを作成できるか？

A.DynaFont の「TrueType版」「ATM版」「ATM-CID版」「OpenType版」はすべてアウトラインの作成を自由に行えます。

5-3 出力に関して

Q Illustrator、FreeHandやInDesignからPSプリンタで印字したら違うフォントに置き換わってしまう。

A.Illustrator、FreeHandやInDesignでは、PSプリンタ側にプリンタフォントが搭載されていないとフォントが置き換わってしまう仕様になっています。DynaFontをアウトライン化してから印刷するか、または次のように設定して印刷を行ってください。

- ・Illustrator…プリントダイアログで「フォントをダウンロードする」にチェックを入れる
- ・FreeHand…プリントダイアログで「プリント時にフォントを作成する」にチェックを入れる

・InDesign…プリントダイアログの「フォントのダウンロード」で[サブセット]を選択する

Q QuarkXPress 3.X、4.Xを使用してPSプリンタ等で印刷するには

A.スクリーンフォントに対応するプリンタフォントの有無は次のようにして確認できます。プリンタフォントがない場合は、プリンタフォントを使用しないで出力する設定で印刷します。

1. [ファイル]-[用紙設定]でセレクトで選択しているプリンタの種類をご確認ください。

2. ・QuarkXPress 3.3Xの場合

[補助]-[プリンタフォントの有無]を選択します。

・QuarkXPress 4.Xの場合

[ファイル]-[印刷]-[プリンタフォント]を選択します。

3. [検索ボタン]をクリックします。

4. プリンタフォントを使用しない場合には、

・QuarkXPress 3.Xの場合

「無」であることを確認します。

・QuarkXPress 4.Xの場合

ポストスクリプト印刷のチェックを外しておきます。

スクリーンフォントに対応するプリンタフォントがインストールされ正しく認識されている場合は上記4で「有」または[プリンタ上]にチェックが入っています。

5-4 その他

Q DynaFont Type XシリーズやDynaFont Type Museumシリーズは、DynaFont Gaiji Museumシリーズとどう違いますか。

A.DynaFont Type XシリーズやDynaFont Type Museumシリーズは、標準の文字セットのフォントを取録しているのに対し、DynaFont Gaiji Museumシリーズのフォントは、標準の文字セットに加え外字の文字セットが一つのフォントファイルに含まれており、標準文字セットと外字文字セットが同時にご使用になれます。

Q TrueTypeフォントとATMフォントはどう違うのか？どちらが良いのか？

A.TrueTypeフォントはOSが標準でサポートするApple社のアウトラインフォント方式で、ATMフォントはOSとフォントの間にAdobe社のATM (AdobeTypeManager) を追加して実現するアウトラインフォント方式です。どちらもモニタ画面やプリンタでの出力をアウトライン化する技術です。

両者の最大の違いは文字コードです。TrueTypeフォントで入力した文字をATMフォントに置き換えると、丸数字等の部分で文字化け(文字の入力結果と出力結果に違いが発生すること)が起きるのはこのせいです。

Q 他の製品のDynaFontとは同時に使えますか？

A.DynaFont TrueType版と比べると、DynaFont ATM版はフォントファイルに「-PSM」、ATM-CID版は「-CID」、OpenType Standard版は「Std.otf」の拡張子が付いています。また外字版には書体名に「G」が付いているので、それぞれを同時にフォントフォルダに入れておくことができます。

ソフトウェアやMacintoshの環境によって、同じ書体名のDynaFont ATM版、ATM-CID版、TrueType 版を併用した場合に問題が生じることがあります。問題が生じた場合は、どちらかをフォントフォルダからはずしてください。

他社のATM、TrueType、OpenTypeフォントとの混在は問題ありません。

Q 商用での利用に制限はありますか？

A.商用での利用については別途契約が必要となります。詳しくはテクニカルサポートまでご連絡ください。

Q ネットワークでの利用に制限はありますか？

A.ネットワークを利用し、共有して利用する場合は別途契約が必要となります。詳しくはテクニカルサポートまでご連絡ください。

Q フォント表示が欧文で表示される場合、どれがどの書体かわからない。

A.製品に付属の書体サンプルのそれぞれの書体表示をご参照ください。

一般的にダイナフォントが欧文で表示される場合は、以下の表記となります。

例) D F P 平成明朝体W3の場合

上段: フォント名

下段: 欧文フォント名

TrueType Font:

D F P 平成明朝体W3

DFPHSMincho-W3

TrueType Font (外字フォント):

D F P 平成明朝体W3 G

DFPHSMinchoG-W3

ATM Font:

D F P 平成明朝体W3-PSM

Dynalab DFPHSMincho-W3

ATM Font (ATM-CID):

D F P 平成明朝体W3-CID

DFPHSMinchoCID-W3

ATM Font (ATM-CID 外字フォント):

D F P 平成明朝体 G W3-CID

DFPHSMinchoGW3-CID

OpenType Font (OpenType Standard):

D F 平成明朝体 Std W3

DFHSMincho Std W3

(対象製品:平成14年6月1日現在)

- ・DynaFont お宝パック54書体 (TrueType Font)
- ・DynaFont お宝パック2 (TrueType Font)
- ・DynaFont お宝パック3 (TrueType Font)
- ・DynaFont プレミアム85書体パック (TrueType Font)
- ・DynaFont Type Museum TrueType100 (TrueType Font)

- ・DynaFont Type Museum TrueType100+Suitcase (TrueType Font)
- ・DynaFont ミレニアム 2000 (TrueType Font)
- ・DynaFont ミレニアム 2000+Suicase (TrueType Font)
- ・DynaFont Gajji Museum TrueType100 (TrueType Font)
- ・DynaFont Type Studio TrueType for Macintosh (TrueType Font)
- ・DynaFont Type X TrueType150 for Macintosh (TrueType Font)

- ・DynaFont プレミアム54書体パック (ATM Font)
- ・DynaFont プレミアム21書体パック (ATM Font)
- ・DynaFont プレミアム故宮20書体パック (ATM Font)
- ・DynaFont Pro タカ書体セレクト7 (ATM Font)
- ・DynaFont Type Museum ATM100 (ATM Font)
- ・DynaFont Type Museum ATM-CID100 (ATM Font)
- ・DynaFont Gajji Museum ATM-CID100 (ATM Font)

- ・DynaFont OpenType100 Standard (OpenType Font)

他PSフォント(中低解像度版・高解像度版・解像度フリー版)製品に同梱される上記製品名のATM FontまたはTrueType Fontも同様の対象となります。

6. カスタマーサービス

.....

ダイナコムウェア株式会社では、DynaFontユーザの皆様のご質問に対応させていただくため、テクニカルサポートを開設しております。DynaFontをはじめ弊社製品をご使用いただくにあたり、疑問やご質問などがございましたらお気軽にお問い合わせください。

※本サービスをお受けになるには、ユーザー登録が必要です。パッケージに同梱されているユーザー登録用紙または弊社ホームページにてユーザー登録を行ってください。
またユーザー登録およびお問い合わせの際には製品番号が必要となります。製品番号はマニュアル、ユーザー登録用紙、障害報告書に記載されている番号をご参照ください。これらを大切に保管しておくか、製品番号を控えておくようお願いいたします。

■ダイナコムウェア株式会社 テクニカルサポート

FAX 03-3224-3474

E-Mail info-jp@dynacw.co.jp (ご購入前の製品に関するご質問)

tech-support@dynacwco.jp (ご購入後の技術的なご質問)

サポート開設時間：祝祭日および弊社休業日を除く月曜日～金曜日 10:00～12:00、13:00～17:00

■ダイナコムウェア株式会社 ホームページ

ダイナコムウェア株式会社ホームページで弊社製品に関する情報や書体サンプルなどが御覧いただけます。

URL <http://www.dynacw.co.jp>

※ダイナコムウェア株式会社の提供する各種サポートは、日本国内でのみご利用いただけます。